

2019年11月18日

各位

株式会社 福井銀行
株式会社福井新聞社

地域活性化へ「新・ふくい価値創造プラットフォーム」 福井銀行と福井新聞社

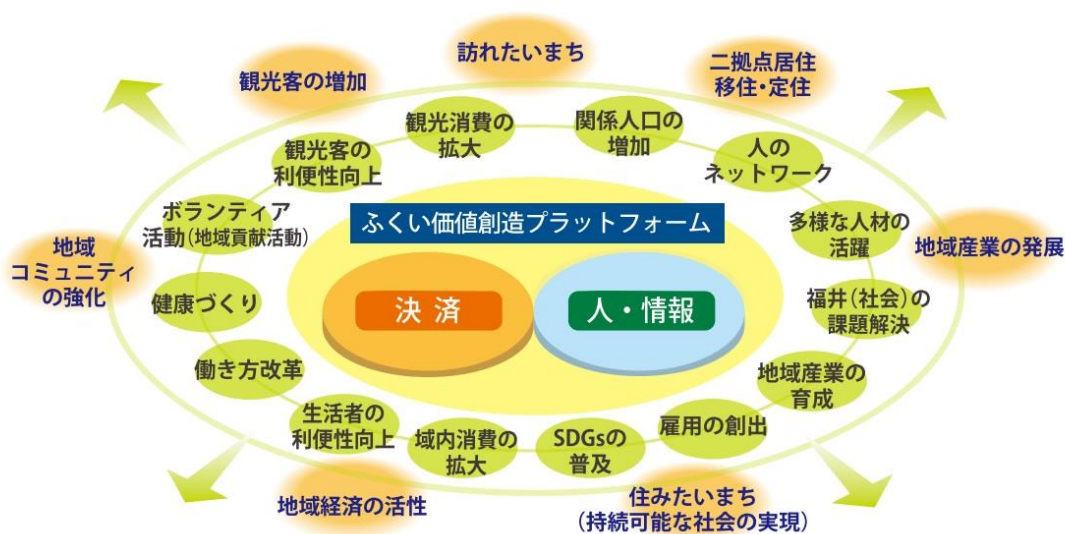
～北陸新幹線開業を控える福井県の活性化に貢献するべく、
「地域マネー・ポイント」と「人づくり」の両面における基盤づくりを目指します。～

株式会社福井銀行（頭取 林 正博）と、株式会社福井新聞社（代表取締役社長 吉田 真士）は、北陸新幹線開業を控える福井県の地域力を活かし、豊かな未来創造に向けた取組みを下支える基盤「新・ふくい価値創造プラットフォーム」（以下：新VCP）を共同で構築するための検討を始めましたのでお知らせいたします。スマートフォンアプリを通じた地域マネー・地域ポイントシステムといった「決済のプラットフォーム」、人づくり・ものづくりの支援スキームといった「人・情報のプラットフォーム」の2点において、福井県内の各事業者さま、自治体さまと連携しながら構築を目指してまいります。同VCPを活用した事業は、2020年度から順次開始できるよう調整してまいります。



両社は2016年2月、地域活性化基盤づくりで業務提携し、非接触ICカードを軸とした「ふくい価値創造プラットフォーム」構想を提唱しました。同構想に基づく第1弾のサービスとして地域貢献型電子マネーカード「JURACA（ジュラカ）」の発行を同年4月に開始。福井県から「ふるさと県民カード」に認定されたほか、鯖江市職員の入退館カードに指定されるなど自治体との連携を進めたほか、県内商業者のみなさまと多くの連動キャンペーンを通じて地域経済の活性化とキャッシュレス社会の推進にいち早く取り組んでまいりました。また、本年11月8日から20日まで、福井鉄道福井城址大名町、清明の2駅でJURACAを利用した乗降実証実験を実施しているところです。

2023年に新幹線開業を控え、県外からの誘客・インバウンドも含めた同構想の実現において、非接触ICカードだけでなく、スマートフォンの利活用が欠かせなくなっている状況を踏まえ、ともに福井県において創立120年を迎えた両社は、同構想を発展させる形で新VCPの検討をスタートし、福井県の様々な活性化施策に合致した各種事業が展開できるようにしてまいります。また、両社が共同で進めてきた人づくりや未来につながる企業や民間団体のモノづくりを応援する仕組みも、この新VCPに取り込み、より一体的な地域活性化基盤とすることで、福井県のデジタルトランスフォーメーションの推進役も担ってまいります。



今後、新VCPおよび新VCPに基づく各種事業は、両社でつくる検討委員会において速やかに進めてまいります。民間事業者さま、医療、福祉、交通、金融各機関さま、自治体さまなどと連携できるよう協議を進めてまいります。

《新・ふくい価値創造プラットフォームでの検討を開始する事項》

1. 決済のプラットフォーム構築

県民・県外観光客・福井関係人口のみなさまが、自身のスマホで福井県の事業者・自治体のサービスを統合した形で利用できるプラットフォーム。

(1) スマートフォンアプリを活用した地域決済サービスの導入

- ・ 県内商店街、商業施設または商業施設連合体、各団体が独自利用できる機能
- ・ 店舗側への導入・維持負担が軽く済む仕組み
- ・ 自治体や民間事業者が発行するプレミアム商品券の代用ができる機能
- ・ 県外観光客向けのプレミアム商品券の代用ができる機能
- ・ 県外在住者が県内物産品をリアル・インターネット両面で購入できる機能
- ・ 得られた決済データに基づくマーケティングリサーチのサービス機能
- ・ 消費者にとって各事業者・自治体のサービスを統合した形で自身のスマホで利用できる機能

(2) 福井県の地域ポイントサービスの導入

- ・ 地域スマホ決済のマネーとポイントが互換できる機能
- ・ 県内商店街、商業施設または商業施設連合体、各団体が独自利用できる機能
- ・ 自治体が展開するボランティアポイントの受け皿としての機能
- ・ 自治体、医療団体が展開する健康ポイントの受け皿としての機能
- ・ マイナンバー制度と連動したポイント付与の機能

(3) お金と情報をつなぐスマートフォン向け「ふるさと県民アプリ」の導入

- ・ 地域マネー、地域ポイント利用やお出かけ情報やニュースを受信できる機能
- ・ 県内在住の方だけではなく、県外観光客がダウンロードしても有効利用できるサービスを提供する機能

2. 人・情報のプラットフォーム構築

- ・ 県内企業の若手と都市部の若手との創発を促す事業
- ・ 日本に住む外国人と福井の企業との関係づくり事業
- ・ スタートアップと福井の企業のネットワークづくりや支援プログラム事業

以 上